

令和4年3月高等学校卒業者の就職内定状況について(3月末)

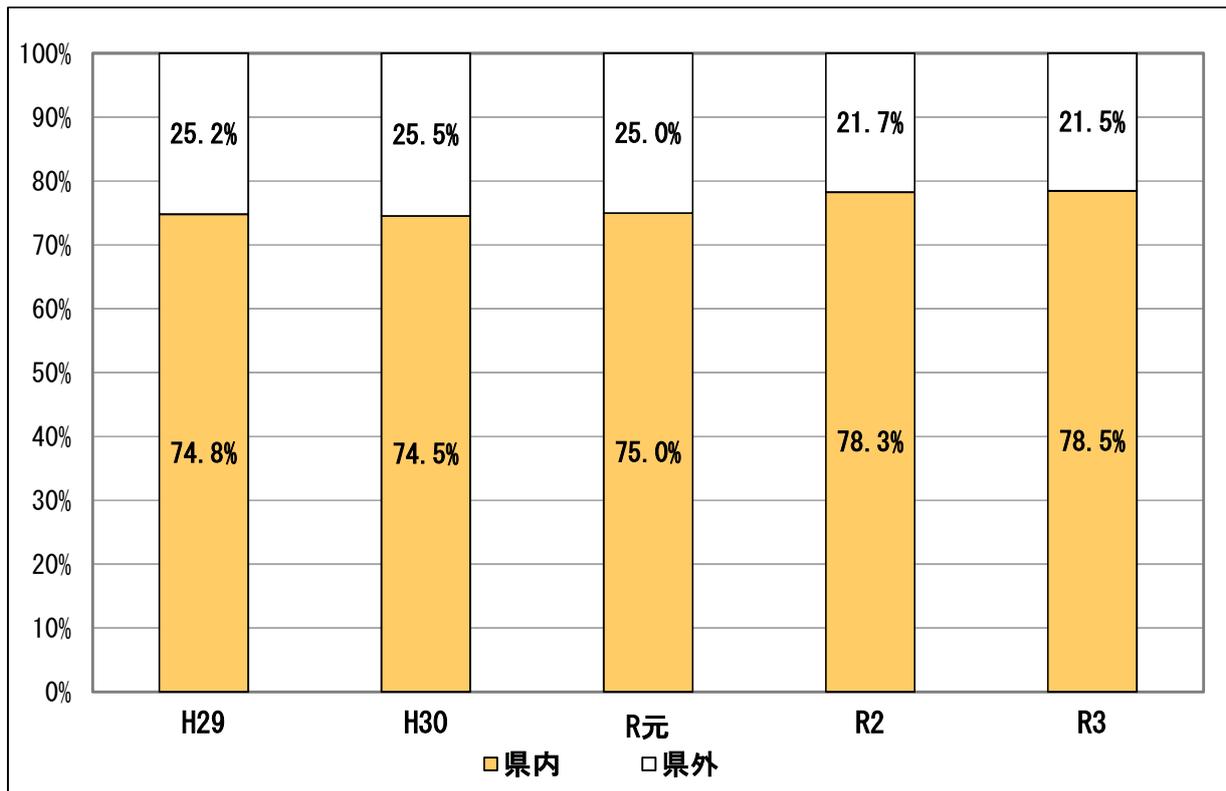
県立、市立、私立の全日制、定時制(高校)

1. 就職内定状況の年度別推移(3月末)

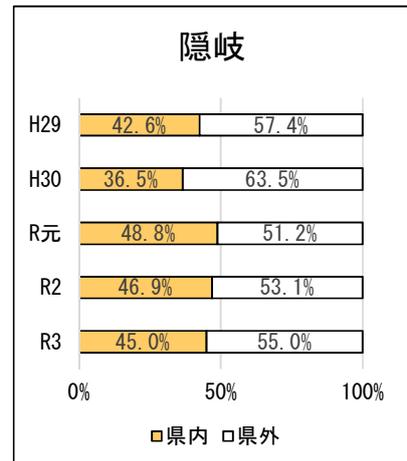
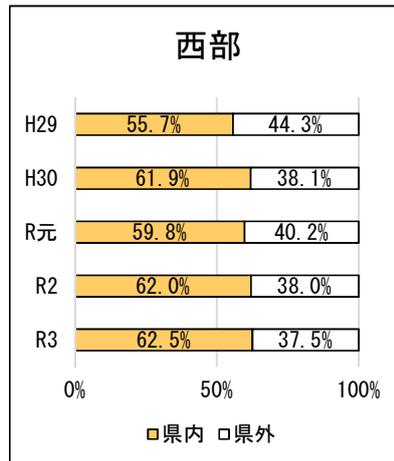
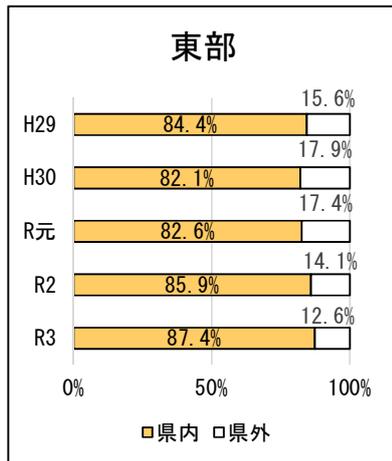
年度	卒業者数	就職希望者数(人)			就職希望者の割合	就職内定者数(人)			内定率			就職未内定者数(人)		
		県内	県外	小計		県内	県外	小計	10月末	12月末	3月末	県内	県外	小計
H29	6,052	1,070	359	1,429	23.6%	1,060	357	1,417	84.5%	96.8%	99.2%	10	2	12
H30	6,074	1,039	353	1,392	22.9%	1,027	351	1,378	83.1%	95.1%	99.0%	12	2	14
R元	5,952	1,105	366	1,471	24.7%	1,095	365	1,460	81.3%	94.9%	99.3%	10	1	11
R2	5,837	983	280	1,263	21.6%	975	271	1,246	90.1%	97.7%	98.7%	8	9	17
R3	5,570	903	249	1,152	20.7%	893	245	1,138	79.2%	94.7%	98.8%	10	4	14

※ 数値は、各年度の3月末のデータ

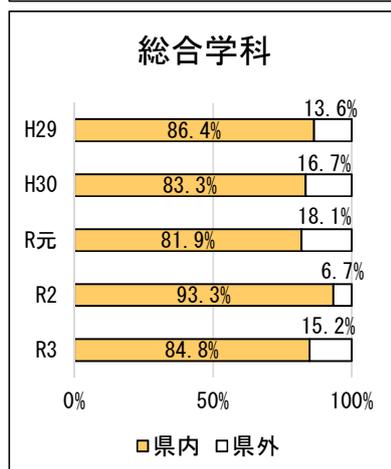
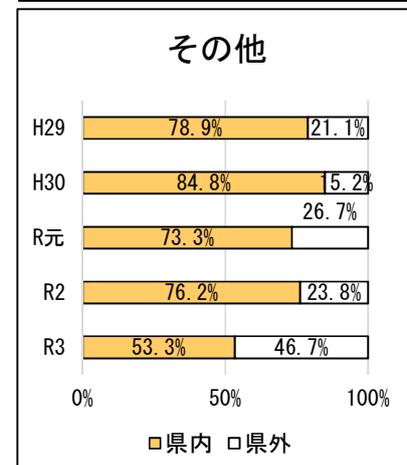
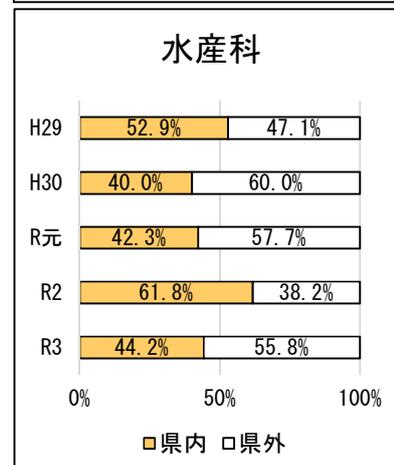
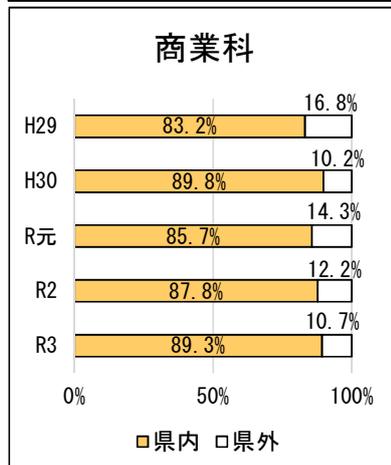
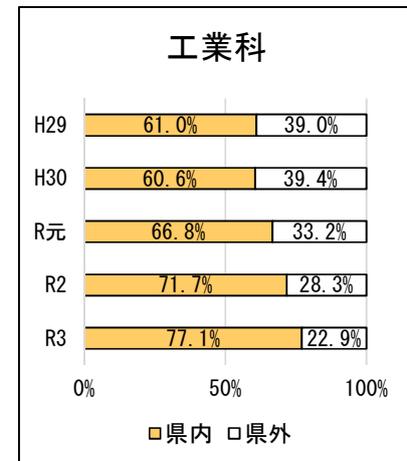
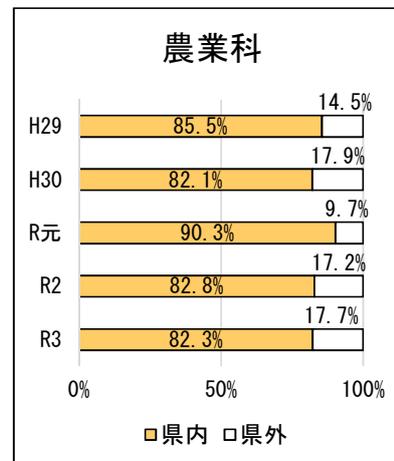
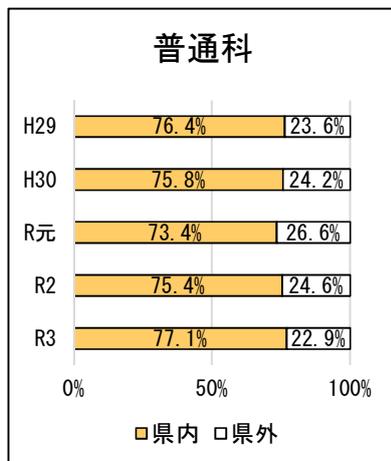
2. 就職内定者の県内、県外の割合



3. 地区別就職内定者の県内、県外の割合



4. 学科別就職内定者の県内、県外の割合



〔 県内就職率について昨年度との比較 〕

1. 県内就職内定者数は、82人減となった。
2. 地区別就職内定者の県内就職割合を見ると、前年度と比べ、
東部地区 1.5ポイント、西部地区 0.5ポイントの増となり、
隠岐地区 5.4ポイントの減となった。
3. 学科別で見ると、工業科は 5.4ポイント、普通科は 1.7ポイント、商業科は 1.5ポイントの増となった。
一方で、水産科は 17.6ポイント、総合学科は 8.5ポイントの減であった。